

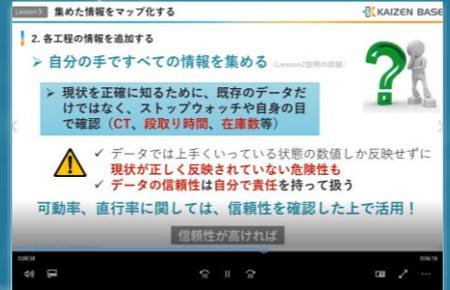
カイゼンベース学習コース紹介

# モノと情報の流れ図 (VSM)

## ～基本と作成方法編～

### 本学習コースの狙い

人、モノ、情報という3つの流れは、どれも製品をお客様へお届けするには、必要不可欠なものです。問題に気付いたら、改善を行う為にあず何から始める必要があるのでしょうか？  
本コースでは、VSMへの取り組みについて理解し、完全なマップを作成するための基本について学習します。



受講対象者： 全部門（係長／次長・課長）

eラーニング学習画面イメージ



## カリキュラム

☑ 動画再生時間：約53分    ☑ 想定学習時間：約1時間51分

教材の構成：動画コンテンツ4ヶ，理解度確認テスト 各章5問，総合テスト 全20問

※ 理解度確認テストは各章毎に設定されており、最後の総合テストでは全動画の中からランダムに出題されます。

### Lesson1 モノと情報の流れ図とは

Lesson1 モノと情報の流れ図とは

2. モノと情報の流れ図とは

「モノ」と「情報」の流れ図 ⇒ 価値の情報流れ図  
※ 英語表記・・・Value stream mapping (略してVSM)

「物」の流れと、「情報」の流れを一つの図にまとめたもの  
どこからどこへ物が動き、情報がどこからどこへ移動していくのか、そして付加価値、非付加価値工程を明確にした図

情報の動きを示す矢印と、モノの動きを示す矢印を分けて全体の流れを見える化

全体の流れを見える化します 10:53

製造における3つの流れとは／モノと情報の流れ図とは／モノと情報の流れ図と“改善”まとめ

### Lesson2 情報の整理とマップ化の進め方

Lesson2 情報の整理とマップ化の進め方

2. 現状マップを描く前に

情報収集の5ステップ

- ① 製品を選ぶ
- ② 実際にモノの流れに沿って素早く歩く
- ③ 全体を素早く歩いた後に個々の工程に戻る
- ④ 収集した情報の整理
- ⑤ 自分の手で全ての情報を集める

内容詳しく確認していきましょう 15:31

VSMの作成を始める前に／現状マップを描く前に／実際の情報収集の進め方／まとめ

### Lesson3 集めた情報をマップ化する

Lesson3 集めた情報をマップ化する

1. SIPOCの情報をマップに描く

Lesson2で集めたSIPOC情報をもとに現状マップを作成

Supplier: C社  
Input: コイル材  
Process: 順送プレス  
Output: 送付プレス

マップに描き出すことができます 15:16

SIPOCの情報をマップに描く／各工程の情報を追加する／まとめ

### Lesson4 具体的な情報を追加しマップを完成させる

Lesson4 具体的な情報を追加しマップを完成させる

1. モノの流れ、情報の流れを描く

モノの流れを矢印を用いて描く

コイル材の納入は 10:48

モノの流れ、情報を描く／L/TとC/Tを描く／まとめ



カイゼンベース株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3-1  
TEL：03-6368-5620 FAX：03-4586-7148  
お問い合わせ：info@kaizen-base.com

お申し込みはWEBサイトから！  
<https://kaizen-base.com/e-learning/>

